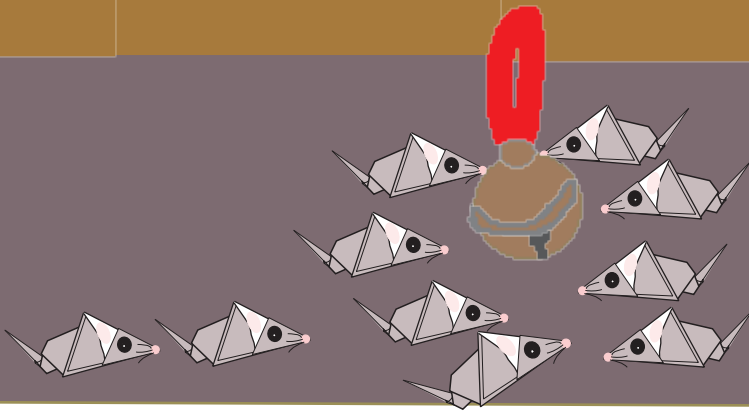
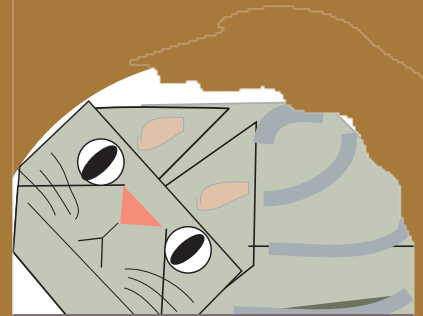
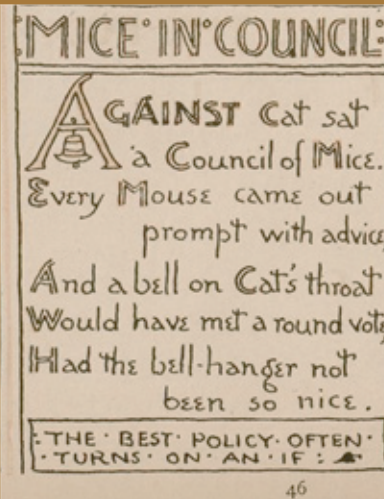


ネズミの相談 (イソップ物語より)



ねずみたちは、いつも猫のせいでひどいめにあわされていた。何とかしようとねずみたちは集まって相談し、その中の一匹が「猫が来たらすぐわかるよう、猫の首に鈴をつけよう」と提案する。みんなは名案だと喜んだが、では誰が猫の鈴をつけに行くのかと言うことになると、だれもその役を買って出るものはいなかった。

英語では bell the cat というイディオムになっており、「他人が嫌がる中で進んで難局に当たる」という意味。

いくら素晴らしい案でも、実行できなければ絵に描いた餅であり、無意味である。

**猫の折図